

週報①

広島市医師会臨床検査センター受託分
感染性胃腸炎検出状況

検出菌 ウイルス	2025年												2026年			
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月 ～11日	1月 ～18日	1月 ～25日	2月 ～1日
カンピロバクター	18	14	38	22	23	36	38	43	27	27	24	18	8	6	5	3
病原性大腸菌	23	107	90	91	71	93	78	97	83	48	44	52	11	17	12	11
腸管出血性大腸菌	0	0	1	0	2	3	3	2	0	1	0	0	0	2	0	0
サルモネラ	1	3	8	3	6	11	12	11	11	1	0	0	0	0	0	0
黄色ブドウ球菌 MSSA	14	15	6	8	9	16	8	28	10	20	7	12	3	6	2	6
黄色ブドウ球菌 MRSA	9	9	14	13	9	11	5	16	10	10	4	13	4	2	2	3
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
その他	0	3	2	1	1	1	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0
ロタウイルス	2	8	9	10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アデノウイルス	1	3	4	4	2	1	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0
ノロウイルス	0	11	37	10	6	2	2	0	3	0	0	1	1	4	2	1

週報②

広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC)
感染症週報

令和8年第5週(1月26日～2月1日)

2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	5	結核	5		1	1		2	1	
三類	0	発生なし	0							
四類	2	E型肝炎	1	1						
		レジオネラ症	1							1
五類	16	アメーバ赤痢	1					1		
		後天性免疫不全症候群	1					1		
		侵襲性肺炎球菌感染症	1					1		
		梅毒	6					4	1	1
		破傷風	1	1						
		百日咳	6		1			3		2

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市
西部東…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町
東部…竹原市、東広島市、大崎上島町
北部…三次市、庄原市● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

週報③

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター 広島市感染症週報

令和 8年5週(1月26日～2月1日)

■コメント

1 インフルエンザ

定点当たり20.71人の報告がありました。前週から増加に転じており、注意が必要です。また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は39件の報告があり、冬休み明け以降再び増加しています。引き続き、手洗い、咳エチケット、適度な湿度の保持、換気などの感染予防対策を徹底しましょう。

迅速診断キット検査結果(市内2か所の協力医療機関による)
第5週 A型:28人、B型:78人

2 感染性胃腸炎

定点当たり11.19人と、増加が続いています。また、ノロウイルスによる感染性胃腸炎の集団発生の報告が第5週に1件ありました。ノロウイルスは、感染者の便や吐物に多く含まれ、飛沫や人の手などを介して経口感染します。こまめな手洗い、便・吐物の適切な処理など、感染予防対策を徹底しましょう。

3 RSウイルス感染症

定点当たり0.81人の報告があり、増加傾向です。

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号
ARI	急性呼吸器感染症(ARI)	2872	84.47			小児科	突発性発しん	2	0.10	0.21	
	インフルエンザ	704	20.71	8.78			ヘルパンギーナ	-	-	0.09	
	新型コロナウイルス(COVID-19)	15	0.44				流行性耳下腺炎	2	0.10	0.02	
小児科	RSウイルス感染症	17	0.81	0.31		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-	
	咽頭結膜熱	8	0.38	0.68			流行性角結膜炎	5	0.63	0.75	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	39	1.86	1.39		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	感染性胃腸炎	235	11.19	8.30			無菌性髄膜炎	-	-	-	
	水痘	7	0.33	0.15			マイコプラズマ肺炎	1	0.17	0.25	
	手足口病	-	-	0.26			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	伝染性紅斑	2	0.10	0.03			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.06	

急増減 ↑ 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ 前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減

微増減 ↘ 前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減

横ばい ⇐ ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

急性呼吸器感染症(ARI) 定点数(内科・小児科)	34
小児科 定点数	21
眼科 定点数	8
基幹 定点数	6

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	5	10歳代、80歳代
5	アメーバ赤痢	1	1	50歳代
5	後天性免疫不全症候群	1	1	10歳代・感染者
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	2	90歳代
5	梅毒	4	7	20歳代・1人、50歳代・2人、60歳代・1人
5	百日咳	3	7	20歳代・2人、40歳代・1人

